

# 交通安全を意識して！

令和7年4月11日 生徒支援部

暖かくなり、屋外での活動が増える時期になってきました。交通安全を意識して生活してほしいです。

## ①みなさんが交通事故に遭うことなく、明るい毎日を過ごしてほしいです。

- ・みなさん自身が交通ルールを守るとは当然ですが、交通ルールを守っていても、急発進する車がいたり、周囲の子どもの飛び出しをかわそうとした車が急に方向を変えたりするなどして、みなさんが危険な目に遭うこともあります。楽しく登下校しながらも、周囲のようすを感じられる心のゆとりをもってほしいです。(時間にもゆとりをもって、焦らず、あわてないことも大切です。)
- ・夕暮れ時や夜間における視認性の低下や交通量の増加などの危険性を踏まえ、明るい目立つ色の服装や反射材用品を身に着けるなどの工夫も大切なことです。
- ・歩く時は横断歩道を利用しましょう。例えば、時速 60km の車は 5 秒で約 83m も進み、想像以上に早く近づいてきます。近道や慣れた道だからと斜め横断などはせず、近くの横断歩道を安全に渡りましょう。また、車が来ていないか確認しましょう。横断歩道を渡る前や渡る時には、車が左右から来ていないか、停止しているか確認しましょう。手を上げる、運転手と目を合わせるなど、渡る意思を伝えることも大切です。

## ②自転車などに乗った際の事故に注意しよう。

- ・自転車に乗っている時は、ヘルメットで頭部を守りましょう。自転車乗車中の交通事故で亡くなった方の約 6 割は、頭部に致命傷を負っていたそうです。(警察庁ホームページより)。子どもも大人もヘルメットを着用しましょう(昨年 4 月から着用が努力義務化)。
- ・歩道では歩く人が優先です。車道の左側を走行するのが原則ですが、やむを得ず歩道を走行する時は、車道寄りの部分を速度を落として走行しましょう。
- ・交差点では安全を確認しましょう。多いのは、周囲の安全を十分確認せずに交差点で発生した事故だそうです。見通しの悪い交差点などでは、必ず止まって安全を確認してください。周囲への注意がおろそかになるため、イヤホンで音楽を聞きながらの走行もやめましょう。
- ・自転車の点検をしましょう。前照灯(ライト)は正しく点灯しますか? 反射材はついていますか?
- ・その他、スケートボードやキックボードによる事故もあります。それぞれの特性や使用可能な場所以外で使用しないようにしましょう。

### <自転車安全利用五則>

- 1 車道が原則、左側を通行  
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止  
を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用